

数值目標一覽

第8次山口県保健医療計画数値目標一覧

1 保健医療提供体制の構築

指 標		現 状	目標数値
が ん			
がん年齢調整死亡率(75歳未満) (人口10万対)		男 83.0 女 56.1 〔 全国平均 〕 男 81.1 女 54.9 (R4年)	全国平均以下 (R8年)
がんに関する講演会・セミナーの開催回数 (県の主催、共催、後援)		4件 (R4年度)	増やす (R10年度)
外部講師を活用してがん教育を実施した公立学校 の割合		10.8% (R4年度)	増やす (R10年度)
1日当たりの食塩摂取量の平均値		男 9.5g 女 8.1g (R4年度)	男 7.5g 女 6.5g (R10年度)
喫煙率		男 26.4% 女 4.7% (R4年度)	男 16.4% 女 1.6% (R10年度)
市町、職域等を含む がん検診受診率 (胃がん、子宮頸がん、乳がんにつ いては、過去2年間の受診率)	胃がん	男 51.5% 女 36.2% (R4年)	全ての部位で 60%以上 (R10年)
	肺がん	男 51.6% 女 39.0% (R4年)	
	大腸がん	男 43.5% 女 33.0% (R4年)	
	子宮頸がん	34.9% (R4年)	
	乳がん	34.8% (R4年)	
精密検査受診率 (部位別(県平均))	胃がん	男 95.5% 女 96.3% (R3年度)	全ての部位で 90%以上 (R8年度)
	肺がん	男 86.4% 女 92.6% (R3年度)	
	大腸がん	男 76.1% 女 79.6% (R3年度)	
	子宮頸がん	78.3% (R3年度)	
	乳がん	92.8% (R3年度)	
がん治療認定医 人口10万対医師数		11.6人 (全国平均14.3人) (R4年度)	全国平均以上 (R10年度)
がん認定看護師を配置する拠点病院等の数 (放射線療法、化学療法、緩和ケアの3分野全てを 配置している病院)		4箇所 (R4年度)	8箇所 (R10年度)
専門医療機関連携薬局の認定数		2件 (R4年度)	増やす (R10年度)

指 標	現 状	目標数値
緩和ケア研修修了者数	149人 (R4年度)	増やす (R10年度)
身体的なつらさがある時に、すぐに医療スタッフに相談ができると思う患者の割合	48.7% (H30年度)	増やす (R9年度)
全国がん登録の精度指標	DCI 2.9% DCO 1.7% IM比 2.51 (R1年罹患症例) (R4年度)	DCI < 20% DCO < 10% IM比 ≥ 2.0 (R10年度)
がん拠点病院等のがん相談支援センターにおけるがん相談件数	5,570件 (R4年)	増やす (R10年)
脳卒中、心筋梗塞等の心血管疾患		
脳血管疾患年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 99.0 女 56.2 〔 全国平均 〕 男 93.8 女 56.4 (R2年)	全国平均以下 (R7年)
虚血性心疾患年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 48.2 女 20.2 〔 全国平均 〕 男 73.0 女 30.2 (R2年)	全国平均以下 (R7年)
心不全の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 61.5 女 49.6 〔 全国平均 〕 男 69.0 女 48.9 (R2年)	全国平均以下 (R7年)
心疾患の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 215.7 女 126.7 〔 全国平均 〕 男 190.1 女 109.2 (R2年)	全国平均以下 (R7年)
特定健康診査の実施率	50.6% (R3年度)	70% (R9年度)
特定保健指導の実施率	22.6% (R3年度)	45% (R9年度)
収縮期血圧140mmHg以上の人の割合	男 23.4% 女 18.7% (R2年度)	男 19% 女 15% (R8年度)
LDLコレステロール160mg/dl以上の人の割合	男 14.9% 女 16.6% (R2年度)	男 11.2% 女 12.5% (R8年度)
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合	28.6% (R3年度)	18.9% (R9年度)
1日当たりの食塩摂取量の平均値	男 9.5g 女 8.1g (R4年度)	男 7.5g 女 6.5g (R10年度)

指 標	現 状	目標数値
喫煙率	男 26.4% 女 4.7% (R4年度)	男 16.4% 女 1.6% (R10年度)
日常生活における歩数 (1日の平均歩数)	20歳～64歳 男 7,448歩 女 6,800歩 65歳以上 男 4,961歩 女 5,471歩 (R4年度)	20～64歳 男 8,000歩 女 8,000歩 65歳以上 男 6,000歩 女 6,000歩 (R10年度)
過去1年間に歯科検診を受診した人の割合	48.5% (R4年度)	95% (R10年度)
脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解療法が実施可能な病院数	23箇所 (R4年)	23箇所以上 (R10年)
脳梗塞に対する血栓回収療法が実施可能な病院数	8箇所 (R4年)	8箇所以上 (R10年)
回復期リハビリテーションが実施可能な医療機関数	21箇所 (R4年)	21箇所以上 (R11年)
脳血管疾患の退院患者平均在院日数	106.1日 (R2年)	減らす (R8年)
心大血管リハビリテーションが実施可能な医療機関数	30箇所 (R5年)	30箇所以上 (R11年)
PCIを施行された急性心筋梗塞患者数のうち、90分以内の冠動脈再開通割合	56.3% (R3年)	増やす (R9年)
心疾患の退院患者平均在院日数	40.3日 (R2年)	減らす (R8年)
心不全療養指導士の資格取得者数	42人 (R4年)	増やす (R10年)
糖 尿 病		
糖尿病年齢調整死亡率 (人口10万対)	男 15.0 女 8.4 〔 全国平均 〕 男 13.9 女 6.9 (R2年)	全国平均以下 (R7年)
糖尿病有病者(HbA1c6.5%以上)の割合	7.7% (R2年度)	7.7%以下 (R8年度)
血糖コントロール指標におけるコントロール不良者(HbA1c8.0%以上)の割合	1.4% (R2年度)	1.2% (R8年度)

指 標	現 状	目標数値
糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数	208人 (R3年度)	160人 (R9年度)
精神疾患		
精神病床からの退院後1年以内の地域における平均生活日数	318日 (R2年)	326日 (R8年)
精神病床における入院後 3箇月、6箇月、12箇月時点の退院率	3箇月退院率 48.3% 6箇月退院率 67.4% 12箇月退院率 78.2% (R2年)	3箇月退院率 56%以上 6箇月退院率 74%以上 12箇月退院率 85%以上 (R8年)
精神病床における1年以上の長期在院者数	3,543人 (R2年)	2,623人 (R8年)
自殺者の数(人口10万対)	15.5人 (R4年)	14.0人以下 (R8年)
認知症サポーター養成数(累計)	156,307人 (R4年度)	187,100人 (R8年度)
救急医療		
救急搬送患者数のうち軽症者の割合	38.3% (R3年度)	34.0% (R10年度)
県人口に対する救命講習受講者数の割合 (「救命入門コース」の受講者数を含む)	0.7% (R3年度)	1.6% (R10年度)
災害医療		
広域災害・救急医療情報システム(EMIS)への医療機関情報の入力率	37% (R4年度)	60% (R10年度)
災害医療コーディネーター数	21人 (R4年度)	24人 (R10年度)
初動体制やコーディネート体制を確認するための、県による災害訓練の実施回数	0回 (R4年度)	4回 (R10年度)
地域の二次救急医療機関や医療関係団体とともに定期的に訓練を実施している災害拠点病院の割合	80% (R4年度)	100% (R10年度)
新興感染症医療		
第一種協定指定医療機関(入院)の確保病床数	688床	690床
第二種協定指定医療機関(発熱外来)の機関数	607機関	610機関

指 標		現 状	目標数値
第二種協定指定医療機関 (自宅療養者等への医療の 提供)の機関数	病院・診療所	329機関	330機関
	薬局	453機関	460機関
	訪問看護事業所	55機関	60機関
協定締結医療機関(後方支援)の機関数		87機関	90機関
協定締結医療機関(医療人材派遣)の派遣可能な 医療人材数		医 師 50人 看護師 103人	医 師 50人 看護師 110人
へき地医療			
総合診療専門研修プログラム専攻医数(累計)		28人 (R5年度)	46人 (R11年度)
へき地医療拠点病院の中で巡回診療・医師派遣・ 代診医派遣の年間実績が合算で12回以上の医療 機関の割合		100% (R4年度)	100% (R10年度)
周産期医療			
周産期死亡率		3.8 (全国平均 3.5) (H25年～R4年の 10年間平均)	全国平均以下 (R1年～R10年の 10年間平均)
院内助産所及び助産師外来の設置数		14箇所 (R5年)	14箇所以上 (R11年)
小児医療			
小児人口10万人当たり時間外外来受診回数 (算定回数)		39,964 (全国平均34,711) (R3年)	全国平均以下 (R10年)
保護者を対象とした小児の適切な受診を促進す る講習会の受講者数(6年間の合計)		3,865人 (H26年度～R1年度)	増やす (R5年度～R10年度)
入院小児救急医療(24時間365日体制)が確保され ている小児医療圏数		全5医療圏 (R5年度)	維持する (R11年度)
在宅医療			
訪問診療を行う病院・診療所数		300箇所 (R5年度)	319箇所 (R11年度)
在宅療養支援病院・診療所数		167箇所 (R5年度)	180箇所 (R11年度)
在宅療養後方支援病院数		15箇所 (R5年度)	増やす (R11年度)

指 標	現 状	目標数値
訪問歯科診療を行う歯科診療所数	299箇所 (R2年度)	増やす (R11年度)
在宅療養支援歯科診療所数	116箇所 (R5年度)	増やす (R11年度)
訪問看護ステーション数	161箇所 (R5年度)	172箇所 (R8年度)
緊急時に対応できる24時間体制の届出を行っている訪問看護ステーション数	148箇所 (R5年度)	増やす (R11年度)
定期巡回・随時対応型訪問介護看護の事業所数	20箇所 (R5年度)	23箇所 (R8年度)
保険薬局に占める訪問薬剤管理指導ができる薬局の割合	96.8% (R5年度)	増やす (R11年度)
訪問リハビリテーションを実施している訪問リハビリテーション事業所数	98箇所 (R3年度)	増やす (R9年度)
訪問栄養食事指導を実施している病院・診療所数	10箇所 (R3年度)	増やす (R9年度)

2 人材の確保と資質の向上

(1) 医師

区分	岩国	柳井	周南	山口・ 防府	宇部・ 小野田	下関	長門	萩	山口県
実医師数 (R2年)	298人	152人	510人	715人	989人	678人	56人	93人	3,491人
目標医師数 (R8年)	298人	170人	510人	715人	989人	678人	66人	93人	3,519人

(2) 薬剤師

区分	現状薬剤師数 (R2年)	目標薬剤師数 (R8年)	要確保薬剤師数 (R8年)
県全体	2,642人	2,697人	55人以上
薬剤師少数区域	柳井	136人	142人 6人以上
	長門	66人	62人 減少が4人以下
	萩	76人	84人 8人以上

(3) 看護職員

指 標	現 状	目標数値
病院等に従事する特定行為研修を修了した 看護師数	115人 (R5年)	300人 (R11年)

公的病院等の状況

公的病院等の状況

区分	病院名	地域医療支援病院	特定機能病院	救急医療			災害医療 災害拠点病院	感染症医療	
				救命救急センター	救急病院	病院群輪番制病院		感染症指定医療機関	結核病床整備病院
国立病院機構	岩国医療センター	○		○	○	○	○		
	柳井医療センター								
	山口宇部医療センター				○	○			○
	関門医療センター	○		○	○	○	○		
国立大学病院	山口大学医学部附属病院		○	○ (高度)	○		○		
地域医療機能推進機構	徳山中央病院	○		○	○	○	○	第二種	
	下関医療センター	○			○	○			○
労働者健康安全機構	山口労災病院	○			○	○	○		
日本赤十字社	山口赤十字病院	○			○	○	○		
	小野田赤十字病院				○				
社会福祉法人 恩賜財団済生会	済生会山口総合病院	○			○	○			
	済生会湯田温泉病院								
	済生会下関総合病院	○			○	○	○		
	済生会豊浦病院				○				
厚生農業協同組合連合会	周東総合病院	○			○	○	○		
	小郡第一総合病院				○	○			
	長門総合病院				○	○	○	第二種	
自治体病院	県立総合医療センター	○		○	○		基幹	第一種 第二種	
	県立こころの医療センター								
	周防大島町立東和病院				○				
	周防大島町立大島病院				○				
	岩国市立美和病院				○				
	岩国市立錦中央病院				○				
	光市立大和総合病院				○				
	光市立光総合病院				○	○			
	新南陽市民病院				○	○			
	萩市民病院				○	○			
	美祢市立美東病院				○				
	美祢市立病院				○	○			
	山陽小野田市民病院				○	○	○		
	下関市立豊田中央病院				○				
下関市立市民病院	○			○	○	○	第二種		

へき地医療	周産期医療	小児医療			がん			精神疾患		難病対策
へき地医療拠点病院	周産期母子医療センター	小児救急医療拠点病院	小児救急医療確保対策事業実施病院	連携強化病院・連携病院	がん診療連携拠点病院	地域がん診療病院	特定領域がん診療連携推進病院（肺がん）	精神科救急情報センター	精神科救急医療システム参加病院	拠点病院 協力病院
○	地域	○		強化	地域					協力
										協力
							○			
				連携						協力
	総合地域	○		強化	全県地域				○	拠点
○	地域	○		強化	地域					協力
				連携						
	地域	○		強化						協力
										協力
	地域	○		強化	地域					協力
○			○	連携	地域					
				連携						
			○	連携		○				協力
○	総合	○		強化	地域					協力
								○	○	
○				連携						
○				連携						
				連携						
○				連携						

参考資料

- 山口県医療審議会委員名簿
- 山口県保健医療計画の策定経緯
- 山口県保健医療計画(素案)に対するパブリック・コメントの実施結果概要

山口県医療審議会委員名簿

	役 職 名	氏 名
医 療 側	山口県医師会会長	加 藤 智 栄
	山口県歯科医師会会長	小 山 茂 幸
	山口県薬剤師会会長	吉 田 力 久
	山口県病院協会会長	三 浦 修
	山口県医療法人協会会長	神 徳 眞 也
	山口県精神科病院協会会長	稲 野 秀
	山口県看護協会会長	西 生 敏 代
受 療 側	山口県国民健康保険団体連合会常務理事	藤 本 博
	山口県労働者福祉協議会専務理事	藤 山 毅
	山口県連合婦人会会長	藤 家 幸 子
	山口県老人クラブ連合会評議員	西 村 知 子
	山口県地域活動連絡協議会副会長	安 光 真裕美
	山口県地域消費者団体連絡協議会副会長	西 岡 フミエ
	山口県介護支援専門員協会理事	弘 中 和 恵
学 識 経 験	山口大学医学部附属病院長	○松 永 和 人
	山口大学医学部附属病院特命教授 医療人育成センター副センター長	黒 川 典 枝
	山口県立大学看護栄養学部教授	丹 佳 子

敬称略・順不同 ○：会長

山口県保健医療計画の策定経緯

令和5年11月14日	山口県医療審議会の開催（計画素案の検討）
令和5年12月18日 ～令和6年1月17日	パブリック・コメントの実施
令和6年1月15日	市町及び保険者協議会からの意見聴取
令和6年2月16日	山口県医療審議会への諮問
令和6年2月19日	山口県医療審議会からの答申
令和6年3月28日	山口県ホームページにより公示

山口県保健医療計画(素案)に対する パブリック・コメントの実施結果概要

1 パブリック・コメントの実施

(1) 実施期間

令和5年12月18日(月)～令和6年1月17日(水)

(2) 公表方法等

県ホームページに掲載するとともに、県庁情報公開センター、県民相談室、各健康福祉センター及び下関市立下関保健所において自由に閲覧できるようにしました。

(3) 意見募集方法

郵送、FAX又は電子メールにより意見を募集しました。

2 提出のあった意見

2件の意見提出があり、その内容は次のとおりでした。

内 容	件 数
「第2部第3編第3章 新興感染症医療」に関するもの	1
「第3部第7章 歯科衛生士・歯科技工士」に関するもの	1
計	2



山口県
2024